

私たちが対応します

保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士という3つの専門スタッフがつながり、相互に連携しながら「チーム」として高齢者の様々な問題解決のために活動しています。

保健師・ケアマネジャー・社会福祉士や看護師などのスタッフが、高齢者の皆さんの自宅を訪問して実態を把握したり、介護予防ケアプランを作成するなどの活動をしています。職員は次の11人となっています。

- ・管理者 1人
- ・保健師 2人
- ・主任ケアマネジャー 1人
- ・社会福祉士 1人
- ・ケアマネジャー 3人
- ・看護師 2人
- ・事務 1人



相談に対応する様子

主任ケアマネジャー
濱村 彰子



皆さんのお住まいの地域は、高齢者の方が暮らしやすい地域ですか？
誰もが高齢になっても安心して暮らせる地域を目指して地域住民の皆さんをはじめ、関係機関と協力してネットワークづくりを行っていきます。ご協力をお願いいたします。

社会福祉士

久保 律子



もの忘れやお金の管理、悪質な訪問販売など日常生活の中で不安なことや気になることはありませんか？
電話でも構いませんのでまずは地域包括支援センターまでご相談ください。サポート体制づくりのお手伝いをいたします。

保健師
藤原 晴美



高齢者の皆さんの健康管理や介護予防のための教室を担当しています。
市内には体操や学習など様々なことに前向きに取り組んでいる人が多くおられます。
皆さんも介護予防に取り組んでみませんか？お気軽にご相談ください。

保健師
平田 佑三郎



「〇〇さんは、送迎の車でリハビリに行きよるらしかよ」という話を聞きますか？
このリハビリは、要介護の認定を受けた際に利用できる介護保険サービスの1つです。健康を保つためにサービスを利用したいという人はお気軽にご相談ください。

介護予防に取り組みましょう

「老化はしかたないこと」と思っていますませんか？心身の老化は予防することができます。

市では支援や介護が必要となる恐れが高い人たちを対象に、心身の老化予防のために介護予防教室を実施しています。

市では、松浦市保健センター（松浦地区）、福島保健センター（福島地区）、鷹島水仙苑（鷹島地区）を会場に毎週1回2時間程度、介護予防教室を開催しています。

- ・ 転ばない生活を心がけるために
- ・ バランスのよい食事をするために
- ・ お口の健康を保つために
- ・ 閉じこもらずに外に出かけるために
- ・ 物忘れやうつを予防するために

このようなテーマのもとに、参加者の皆さんとともに介護予防に取り組んでいます。ご自分や近所の人たちと数人で取り組んだり、たくさんの人たちと集まって取り組んだりする方法は様々です。「いつまでも元気で暮らす」ために、皆さんも介護予防に取り組んでいきましょう。



介護予防教室の様子

いつまでも元気で暮らせるように



利用者 ちえこ
里元智恵子さん
 （志佐・里2、81）

介護予防健診で保健師さんから参加を勧められ、介護予防教室に参加するようになり、月4回ほど参加しています。以前は、家でじっとしていることが多かったのですが、ここで体操などをするようになってから体が軽くなつた気がして、体を動かすことが楽しくなりました。また、利用者同士の会話なども楽しみに参加しています。

利用者 いわお
野中巖さん
 （星鹿・下田、79）

介護予防健診で保健師さんから参加を勧められ、介護予防教室に参加するようになり、月4回ほど参加しています。以前は、家でじっとしていることが多かったのですが、ここで体操などをするようになってから体が軽くなつた気がして、体を動かすことが楽しくなりました。また、利用者同士の会話なども楽しみに参加しています。



管理者 **宮崎正子**
みやまき しょうこ

今回は、高齢者の皆さんが地域で自立した生活を送れるようサポートする機関「地域包括支援センター」を紹介しました。同センターでは、直接的・間接的にサービスを必要としている人に対し、具体的援助を提供しつつ、地域でサポートできるようなネットワークづくりを行っています。高齢者の悩みや問題をともに考え、ともに解決していきましょう。

住民の皆さんへの周知度は、まだまだ低いと思われます。皆さんの日常会話に「こりや、なんきや？ちよつと地域包括支援センターに聞いてみようかね」と言っていたら、住み慣れた地域で、いつまでも健やかに過ごされることをお手伝いし、高齢者（地域）の頼れる味方となるべく、スタッフ一同、日々努力してまいります。どうぞ、お気軽にご相談

○問合せ先 健康ほけん課介護保険係（地域包括支援センター）